

製品名: CC2D1A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84629**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200, FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 104 kDa ; Observed MW: 130 kDa

抗原情報

遺伝子名	CC2D1A
別名	Coiled coil and C2 domain containing 1A; FREUD 1; Freud 1/Aki1; MRT3;;CC2D1A
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q6P1N0
免疫原	ヒト CC2D1A 由来の合成ペプチド

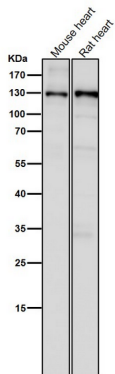
背景

細胞膜を介した輸送を促進することにより、細胞内の長鎖脂肪酸 (LCFA) のレベルを調整します。小腸の腸管上皮細胞における主要な

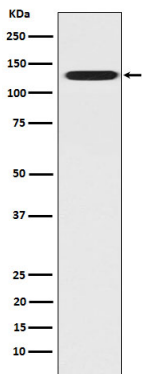
脂肪酸トランスポーターであると思われます。また、LCFA と極長鎖脂肪酸 (VLCFA) を基質として使用して、ATP 依存性の脂肪酸アシル CoA 形成を触媒するアシル CoA リガーゼとしても機能し、細胞からの脂肪酸の流出を防ぎ、脂肪酸の取り込みを促進する可能性があります。

研究分野

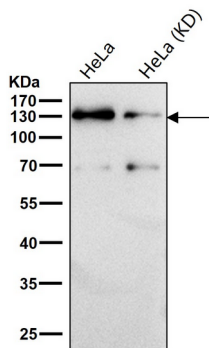
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



HeLa 細胞溶解物中の CC2D1A 発現のウェスタン プロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。